

プランクトン中青稈 —— フォルミディウム終息する

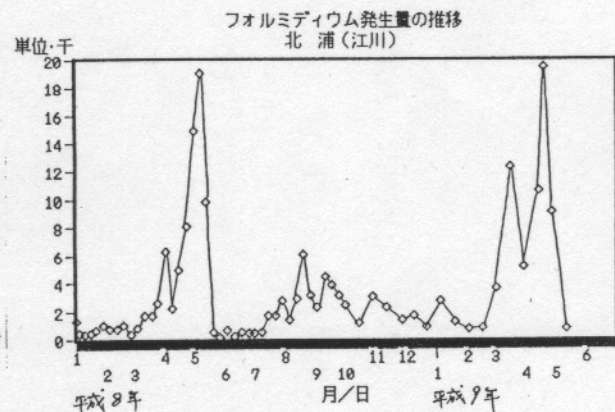
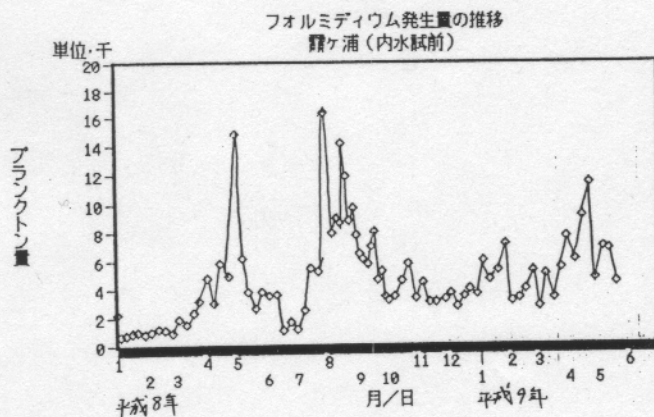
植物プランクトンについては、霞ヶ浦・北浦ともに今冬から湖奥部を中心に珪藻類（シネドラ、シクロテラ）が活発に増殖し続けていましたが、その勢いはここに来て衰えを見せ、5月中旬以降に軽い水変わりが起きました。この水変わりにともない酸素量もこの時期の水温にしては低い6ppm台の値を示す漁場もありました。フォルミディウムはこの間、優占種にはなっていませんでしたが、例年通り3月初旬から増え初め、4月中下旬でピークとなり、5月中旬の水変わりの時期に減少し、現在終息に向かっています。

次にワカサギの初期歩留りを左右する今年度孵化時期（3月中旬がピーク）の動物プランクトン発生状況については、動物プランクトンの餌となる微小な珪藻類（シクロテラ）が大量に増殖したこと、降雨量も比較的安定してあったことにより湖奥部を中心にワムシの増殖が例年になく活発でした。従って、ワカサギ仔魚にとっての餌条件は良好で、5月現在までの歩留りも非常に良かったものと思われます。

現在の優占プランクトンの種類と量(コ/ml) (平成9年5月23日現在)

プランクトンの 種 類 地 点		藍 藻 類		珪 藻 類			原生動物	水温 (℃)	D O (ppm)	p H
		フエルディウム	オシロリア	シネトラ	シクロテラ	メロシラ				
霞 ヶ 浦	田 余	3,510	6,110	49,656	16,379	650	7,409	21.3	9.6	8.8
	下 玉 里	4,290	8,579	58,236	5,330	1,170	8,839	21.3	10.8	9.0
	八 木 蒔	3,770	6,370	66,035	5,850	130	7,929	20.6	12.3	9.6
	田 村	3,770	4,940	21,708	1,430	650	10,529	21.0	7.8	7.9
	崎 浜	3,770	2,990	12,739	2,080	520	6,629	19.9	8.9	8.3
	牛 渡	3,510	4,420	31,978	2,340	390	8,189	20.5	6.7	7.8
	手 賀	1,430	2,080	22,230	1,300	650	9,360	20.4	8.2	8.1
	五 町 田	1,040	2,340	37,827	2,080	780	10,139	19.4	9.5	8.3
北 浦	梶 山	2,730	130	9,620	4,290	0	9,490	20.0	10.4	9.0
	阿 玉	390	260	12,220	6,500	0	2,470	20.8	10.7	9.4
	江 川	1,040	780	8,970	5,330	130	4,160	21.0	9.7	9.0
	白 浜	2,080	1,430	16,900	1,040	390	9,880	20.8	10.2	9.1
	水 原	2,470	1,430	13,130	1,170	260	1,820	21.3	9.2	8.8

フォルミディウム発生量の推移





霞ヶ浦・北浦酸素速報 No. 97-4

茨城県内水面水産試験場
(TEL:0299-55-0324)

観測年月日：平成9年6月9,13日

単位：酸素量(mg/l), 水温(℃), 透明度(m)

観測点	時刻	透明度	水深	0m	1m	2m	3m	4m	5m	6m	底層	平均	傾向
霞ヶ浦	湖心 09:32	0.90	酸素量	9.8	9.8	8.7	8.4	7.9	7.9		5.2	8.2	↑
			水温	23.3	22.8	21.8	21.6	21.4	21.3		21.2		
	手賀漁場 08:53	0.90	酸素量	9.8	9.4	8.0	7.7	7.0	6.7		6.0	7.8	↑
			水温	22.8	22.6	22.0	21.7	21.6	21.5		21.5		
	内水試沖 10:55	1.10	酸素量	11.5	11.8	7.7	7.1	6.6	4.3		1.3	7.2	↑
			水温	23.7	23.1	22.2	21.6	21.3	21.2		21.1		
	荒宿漁場 09:04	0.80	酸素量	7.8	7.4	6.7	6.7				5.8	6.9	↘
			水温	22.7	22.0	21.3	21.2				21.1		
	田伏漁場 10:48	0.80	酸素量	9.6	8.2	7.6	5.3	5.3	5.2		4.6	6.5	↓
			水温	24.6	23.8	22.2	22.0	21.6	21.5		21.2		
	牛渡漁場 10:34	0.75	酸素量	8.5	8.4	7.7	7.2	6.7			4.9	7.2	→
			水温	23.3	23.0	22.4	22.1	22.0			21.9		
北浦	小津漁場 11:43	0.65	酸素量	12.0	11.8	7.5	5.8				4.8	8.4	↑
			水温	25.9	24.1	22.5	22.1				22.1		
	下玉里前 11:14	0.65	酸素量	11.5	9.4	7.0	5.0				0.8	6.7	↗
			水温	25.4	23.3	22.2	22.1				21.5		
	江川漁場 11:37	1.05	酸素量	6.3	6.5	6.4	6.2	6.2	6.1		4.1	6.0	↘
			水温	21.3	21.3	21.4	21.5	21.4	21.3		21.3		
	江川沖 10:35	0.60	酸素量	7.4	7.4	7.5	7.5	7.3	7.4	6.9	6.5	7.2	↘
			水温	21.2	21.2	21.3	21.2	21.3	21.3	21.2	21.2		
北浦	馬渡漁場 10:45	1.00	酸素量	7.1	6.9	6.9	6.8	6.6			6.2	6.8	↓
			水温	21.5	21.6	21.6	21.5	21.5			21.3		
	梶山漁場 11:04	0.80	酸素量	7.4	7.5	7.5					4.9	6.8	↓
			水温	21.1	21.1	21.0					20.8		

【酸欠観測結果のお知らせ】

今回は時化などがあり、観測が9日(北浦)と13日(霞ヶ浦)に離れてしまいましたので北浦地区については速報とは言い難くなりましたがご容赦ください。

酸素量の傾向は北浦全定点と霞ヶ浦田伏定点、牛渡定点が減少傾向を示していましたが、他の定点は増加傾向でした。

酸素量は下玉里定点と内水試沖定点の底層での2mg/l未満を除いては、各定点とも4mg/l台以上を示していました。また、表層から底層の平均値も6mg/l以上を示しており貧酸素状態ではないようでした。

〈養殖漁業者の方へのお知らせ〉

内水試では酸欠観測モニターを次の方々をお願いしております。酸素状態について気がかりの方は各モニターの方にお問い合わせして、情報交換をして頂ければ幸いです。

牛渡地区：斉藤博之氏、田伏地区：石橋正光氏、下玉里地区：樫木光一郎氏
手賀地区：樽見二郎氏・野原己好氏・理崎友吉氏、

阿玉地区：戸島武男氏、江川地区：菅谷信夫氏・菅谷輝男氏
各モニターの皆様ご面倒でも宜しくお願いいたします。